

令和5年12月8日

甲斐市議会議長 赤澤 厚 様

創政甲斐クラブ 会長 内藤 久歳
新政会 会長 秋山 照雄

視察研修報告書

- | | | | |
|-------|----------------------|----------------|------------------------|
| 1 日程 | 令和5年10月24日(火)～26日(木) | | |
| 2 場所 | 福岡県北九州市 | | |
| 3 参加者 | 創政甲斐クラブ | 内藤 久歳
保坂 康 | 長谷部 集
赤澤 厚
(4名) |
| | 新政会 | 秋山 照雄
安倍 健治 | 清水 和弘
樋口 孝之
(4名) |
| | | | 合計8名 |
| 4 欠席者 | 創政甲斐クラブ | 山本 英俊 | (1名) |
| | 新政会 | 若尾 彰子 | (1名) |
| | | | 合計2名 |

【研修先概要】

福岡県北九州市

北九州市は福岡県北部に位置する市であり政令指定都市である。関門海峡に面した九州地方最北端の都市で1963年2月10日に門司市、小倉市、若松市、八幡市、戸畑市の5市の対等合併を経て誕生した。

九州地方の玄関口として栄えた歴史を持ちTOTO、安川電機、ゼンリンなどの全国的な大企業の本社も複数立地する。

人口規模は九州地方では福岡市に次ぐ2番目の人口を有する。

○面積 491.95平方キロメートル

○総人口 916,241人(2023年10月1日現在)

【研修報告】

1 福岡県北九州市門司区港町 門司港研修

□研修目的 門司港について

□研修日時 令和5年10月24日(火) 午後2時～午後3時30分

□研修場所 福岡県北九州市門司区港町 門司港

□研修概要 貿易港として栄えた門司港。日本の三大港として数えられた交易の歴史や明治から昭和初期にかけて建築された歴史のある建造物。現在は「門司港レトロ」として人気観光地になった経緯や歴史などについて研修した。

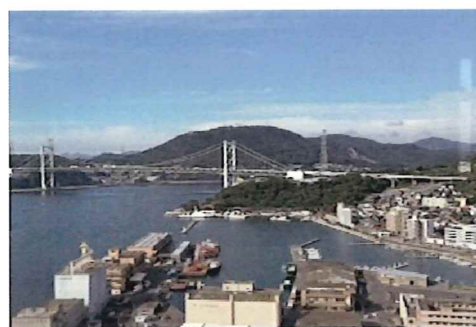
■研修内容 門司港は明治初期に開港して130年。日本三大港(神戸、横浜、門司)のひとつとして数えられ重要な国際貿易の拠点となっていた。終戦前までは非常に栄えていた門司だが終戦とともに大陸貿易が縮小され港として低迷し次第に衰退していくことになる。その後、門司港は行政と民間の協力のもと1995年に「門司港レトロ」として生まれ変わり、今では年間200万人以上の人を訪れる人気観光地として新たな歴史を歩んでいる。

門司港レトロには関門海峡ミュージアムや関門海峡が一望できる展望室。北九州市と中国、大連市との友好都市締結15周年を記念して建てられた大連友好記念館などがある。

観光地推進と地域活性化を目指しグルメにも力を入れている。和・洋・中やカフェなど様々なジャンルの店舗がありカレーやスイーツの食べ歩きなども門司港レトロの魅力のひとつとなっている。

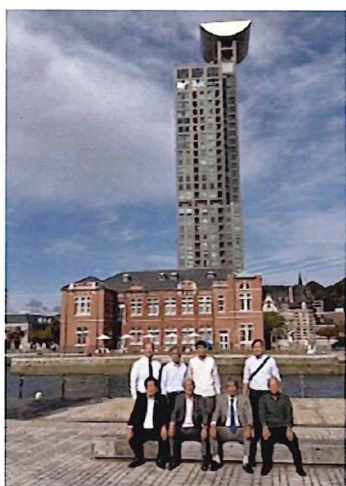


門司港レトロ



展望室からの眺め

■感想 歴史のある貿易の拠点だった門司港がかつての港としての賑わいがなくなり本来なら衰退していくところを行政と民間が一丸となり九州でも有数の観光地にまで成長させた街づくりなどの取り組み方がとても勉強になりました。
古いくても良いものは残し現代風アレンジしたり、新たな考えも柔軟に取り入れることによって他にないような魅力的な観光地になっていると感じ観光面で弱い本市の地域活性化のヒントになる様なとても有意義な研修となりました。



展望室のあるタワー



関門海峡と関門橋



関門橋



関門トンネル人道入口



関門トンネル



本州から九州へ

2 福岡県北九州市 全国市議会議長会研究フォーラム研修

□研修目的 統一地方選挙の検証と地方議会の課題について

□研修日時 1日目 令和5年10月25日(水) 午後1時～午後4時50分

2日目 令和5年10月26日(木) 午前9時～午前11時

□研修場所 西日本総合展示場 新館

□研修概要 「躍動的でワクワクする市議会に」片山善博氏講演。

パネルディスカッション「統一地方選挙の検証と地方議会の課題

課題討議「議員のなり手不足問題への取組報告」

■研修内容 全国より2000人以上の議員が集まった全国市議会議長会研究フォーラム。片山善博（大正大学教授兼地域構想研究所長）の講演から始まり、「統一地方選挙の検証と地方議会の課題」と題した4名のパネリストによるパネルディスカッションでは議員のなり手不足問題や女性議員へのハラスメント問題。北九州市議会の取り組みなどパネリストそれぞれの得意分野で様々な意見を出し合い地方議会の問題点を討論。

2日目は「議員のなり手不足問題への取組報告」ということで議員なり手不足の要因など実際にあった事例を元にした課題討議でした。

■感想 2日間に渡り開催された全国市議会議長会研究フォーラムに参加しそれぞれの地方で様々な課題がある事が分かり非常に勉強になりました。今回の研修で得たノウハウを少しでも取り入れ本市の議会そして議員活動に役立てて市民の皆様から信頼される議会になるよう役立てていきたいと感じる研修となりました。



全国市議会議長会研究フォーラム入口



会場内の巨大スクリーン

3 福岡県北九州市 小倉城研修

□研修目的 小倉城について

□研修日時 令和5年10月26日(木)午後1時～午後2時

□研修場所 小倉城

□研修概要 小倉城を通じて北九州の歴史についての現地視察研修

■研修内容 北九州市役所に隣接する勝山公園にある小倉城。この城の歴史は戦国末期の永禄12年(1569年)中国地方の毛利氏が現在の地に城を築いたことから始まる。

現在、天守閣はハイテク技術を駆使した資料館になっており、一階のシアターでは小倉城400年の歴史を分かりやすく鑑賞する事ができたり佐々木小次郎、宮本武蔵のリアルフィギュア。展望スペースでは小倉の街を一望する事ができる。入場料 大人350円、中高生200円、小学生100円。今回は日中なので見る事が出来なかったが夜間はライトアップイベントなども開催されている。

■感想 小倉の名所、小倉城。街の中心部にありアクセスも良く人気の観光地となっている。天守閣は5階まであり1階には大型スクリーンで小倉城の歴史を映像で学べるシアタースペース。2階、3階には創建当時の天守閣を再現した模型や巖流島の戦いで有名な宮本武蔵と佐々木小次郎のリアルフィギュアが展示されているスペースなどがあり、北九州の歴史や文化を分かりやすく学べてとても良い研修となりました。最上階の5階には小倉の街が一望できる展望スペースもありこちらも人気のスポットになっていました。



小倉城天守閣



マスコットのとらっちゃん



小倉城天守閣②